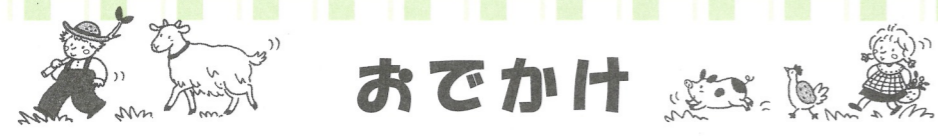


こどもとしょかん

ニュース

H26・5・6月号 No.344

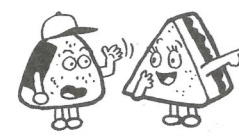


おでかけ

おうちを出て、どこかに行くって、わくわくするね。

どこに行くの？ だれと行くの？

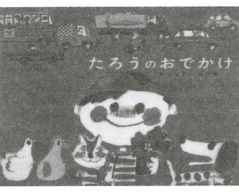
あめ 雨でどこへも行けなくても、ほん 本を読めばおでかけ気分。



①「おでかけしようか」
大阪YWCA千里子ども図書室/ぶん
大塚 いちお/え 福音館書店 E/オ
あか 赤ちゃんのおでかけには、なに何があるかしら？(0~2歳から)



②「まちへおでかけ」
チェン・シーシエン/さく
たにおか かよこ/やく 徳間書店 E/マ
ぼくはママとパパといっしょにまちなおでかけ。わくわくするもの、びっくりするものをたくさん見つけたよ。(幼児から)



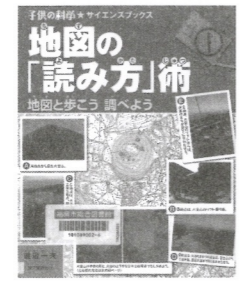
③「たろうのおでかけ」
村山 桂子/さく 堀内 誠一/え 福音館書店 E/タ
たろうは、なかよしのまみちゃんのたんじょうびのお祝いにおでかけ。「行ってきます！」「気をつけてね」とおかあさん。(幼児から)



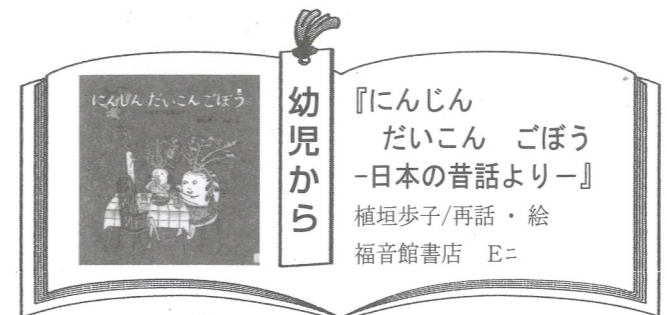
④「ふたりでおかいもの」
いとう ひろし/さく 徳間書店 913/イ
きょう 今日はおばあちゃんの家に行く日。途中でひとりでおかいものをする事になっていたのに、弟が着いてきた。たいへんなおでかけになりそう。(1.2年生から)



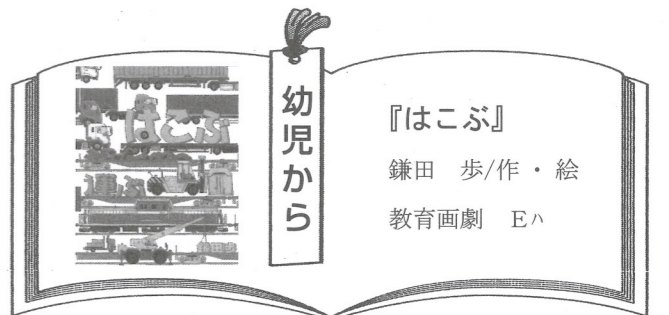
⑤「子どものマナー図鑑3
でかけるときのマナー」
峯村 良子/作・絵 偕成社 38/ミ
たの 楽しく安全なおでかけのために。(3・4年生から)



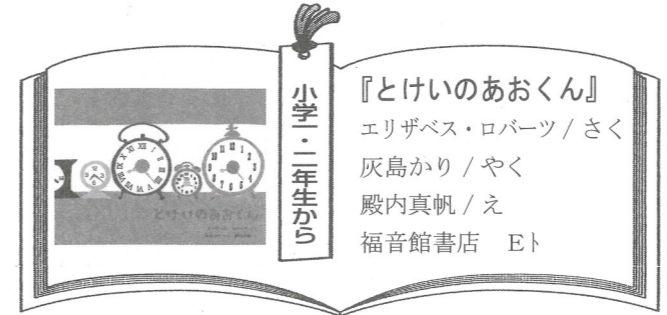
⑥「地図の「読み方」術
地図と歩こう調べよう」
渡辺 一夫/編 誠文堂新光社 44/チ
ちず 地図をもって外にでかけよう。(5・6年生から)



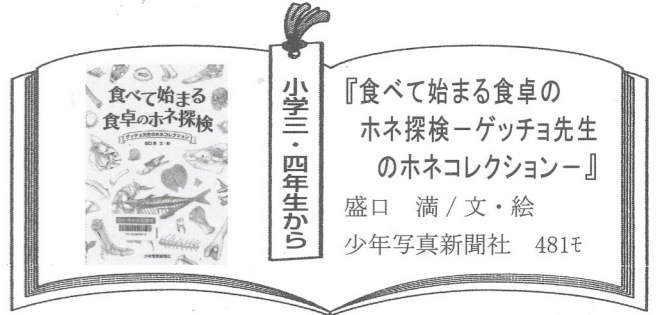
『にんじん だいこん ごぼう -日本の昔話より-』
植垣歩子/再話・絵 福音館書店 Eニ



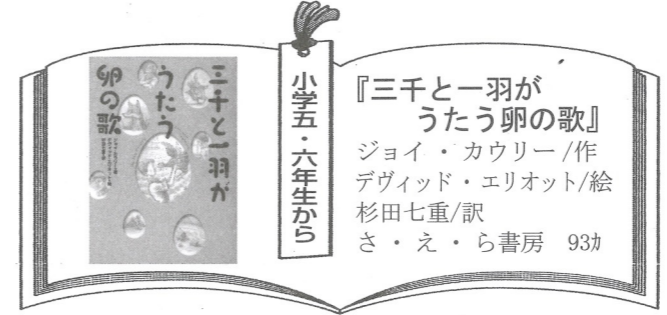
『はこぶ』
鎌田 歩/作・絵 教育画劇 Eハ



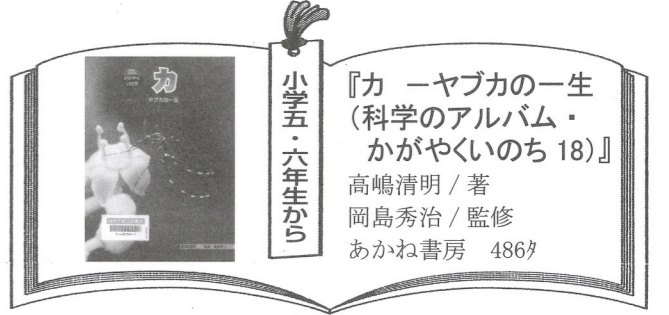
『とけいのあおくん』
エリザベス・ロバーツ/さく 灰島かり/やく 殿内真帆/え 福音館書店 Eト



『食べて始まる食卓のホネ探検-ゲッチョ先生のホネコレクション-』
盛口 満/文・絵 少年写真新聞社 481㊦



『三千と一羽がうたう卵の歌』
ジョイ・カウリー/作 デヴィッド・エリオット/絵 杉田七重/訳 さ・え・ら書房 93カ



『カ-ヤブカの一生(科学のアルバム-かがやくいのち18)』
高嶋清明/著 岡島秀治/監修 あかね書房 486カ

あたらしい本のしょうがい

小学三・四年生から

がが 画家ヨハネス・フェルメールは、今から約400ねんまえ ちい まち う 年前オランダの小さな町、デルフトに生まれ、暮らしました。

この物語は、フェルメールについて残されている古い文書をもとに書かれています。デルフトの街はどんなところで、どんな人たちが暮らしていたか、どんな家に住んでいたか、家族がどんな人たちだったか。

また、フェルメールのお気に入りだった絵の具、青い色のラピズラズリの作り方、フェルメールがどのように考えて絵を描いていたのか、画家のまわりのことも知ると、絵を見るのがもっと楽しくなります。

ひ とく べつ かい
こどもの日特別おはなし会

が つ に ち か じ じ ぶん
5月6日(火) 11時~15時15分

そうどうとしょかん としよかんない
総合図書館子ども図書館内おはなしの家

もう こ ぶん さんか
申し込み不要、どなたでも参加できます

こんかい し どうよう
*今回は、まど・みちおさんの詩や童謡を
たっぷりとりいれたおはなし会です

こどもとしょかんの本の展示

5・6月
世界の国々
を旅しよう



福岡市総合図書館

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3-7-1 ☎092(852)0600
ホームページアドレス <http://toshokan.city.fukuoka.lg.jp/>